

## バージョンアップの考え方について

本基本方針は、大阪市の地域社会全体の仕組みを、多様な協働を基礎として抜本的に再編していくことをめざすものである。

そのため、市民の理解を得ながら進めることはもとより、社会経済情勢の変化や国の動向など、大阪市の地域社会や行財政への波及等を注視し、常に時代に的確に対応できるよう、基本方針の柔軟な見直しを視野に入れつつ進捗管理を行う。

バージョンアップについては、以下のような考え方で検討を進める。

### (1) なにわルネッサンスの枠組みそのものへの影響

- ・社会経済情勢及び国の制度改正による変化、市民生活の状況変化、本市財政状況の変化

### (2) なにわルネッサンスの推進・進捗管理により取組内容の充実・修正等が必要な場合

- a) 検討の進捗により取組方針が具体化された場合
- b) 具体的取組内容が進捗したことによる場合

## **東日本大震災の影響について**

### **○公共の再編部会関連**

- ・防災意識の向上（自助・共助の意識、公民役割分担の明確化）  
地域での人材育成（リーダー的人材、中・高校生などの若手人材）
- ・地域防災計画の改定など

### **○人材育成部会関連**

- ・災害時における職員としての役割など

### **○再構築部会関連**

- ・税収見込み（市税、交付税など）
- ・施策・事業の優先順位（中小企業対策など）

### **○公共事業部会関連**

- ・公共事業の優先順位（耐震化・津波対策の推進など）

### **○市民利用施設作業部会関連**

- ・非常時における公共施設の活用など

### **○業務フロー検討プロジェクトチーム関連**

- ・事業の優先順位など

### **○人事・給与制度プロジェクトチーム関連**

- ・継続的な応援体制への対応、給与・勤務条件の再検討など

### **○地域力復興PT 関連**

- ・防災意識の向上（自助・共助の意識、公民役割分担の明確化）  
地域での人材育成（リーダー的人材、中・高校生などの若手人材）《再掲》
- ・ボランティア支援、コーディネートなど、中間支援組織の重要性
- ・NPOやNGOなど市民活動との協働推進など

### **○その他**

- ・自治体間連携の強化（自治体間の相互扶助など広義の公益）
- ・災害対策の新たな制度づくりの必要性

など、現時点では、以上の影響が考え得る。